**第３３回登別市市民自治推進委員会　育み部会議事録**

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 平成３０年１２月１０日（月）１８時００分～ |
| 開催場所 | 登別市役所本庁舎　２階　第１委員会室 |
| 出席者 | （部会長）　安宅錦也  （副部会長）川村正勝  （部会員）　仲川弘誓、合田美津子、磯田大治、神谷博達  （庁内委員）安部直也  （その他）　室蘭工業大学　宮嶋麻衣  （事務局）　笠井康之　笹田恭平 |
| 欠席者 | 佐藤文子（部会員）橋場　太（庁内委員） |
| 議題 | のびのび公園の利活用について（アンケートまとめ） |
| 配布資料 | のびのび公園に関する調査（アンケート結果）  若草小・富岸小　小学生対象アンケート結果  のびのび公園周辺住民対象アンケート結果 |

１．会議の要点

８月６日から９月３０日までののびのび公園のボール遊び実施期間についてのアンケート調査を若草小学校、富岸小学校の生徒、のびのび公園近隣住民を対象に行った。

　アンケート結果を基に、より活用される公園になるには何が必要なのかを今回の部会で考える。

（以下、富岸小学校、若草小学校のアンケート結果から）

・富岸小学校の１、２年生は親や兄弟と一緒でなければのびのび公園で遊ぶことができないため利用が少ない。

・ボール遊びができる公園として、利用しやすい公園になるには、コート（地面）を平らにすることや雑草の除去等が求められている。

・来年もボール遊び期間を設ければ、今年以上に遊ぶ人が増える見込みがある。

（以下、地域住民のアンケート結果から）

・子どもが増えて良かったこともあった反面、道路に子どもやボールの飛び出しが見られるなど悪かった部分もあった。フェンスの設置などボールが道路に飛び出ないような工夫をしなければならない。

・子どもの利用に対しての苦情がなかったことから、多くの人が子どものボール遊びについて賛成していると思われるが、そのための環境づくりが求められている。

（裏面へ）

２．まとめ

・今回の取組は周知期間が短かったため、次年度については、充分な周知期間を設ける必要がある。

・利用率を上げるためにコート（地面）の整地が必要であると考えられるが、整地には費用がかかるため、今後どのように進めていくか部会の中で検討しなければならない。

・部会として、ボール遊びができる公園を増やすのではなく、地域ごとに特色のある公園にしてもいいと考える。（犬の散歩ができる公園、花植えができる公園など）

・アンケート結果等を基に、公園の利活用についての提言書を作成し、部会で協議する。

３．次回について

　日時：平成３１年１月２２日（火）１７時３０分～

場所：第１委員会室

（以上）